

**製品名: Gab 2 (リン酸化 Ser623) ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab04718**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	80kDa

**抗原情報**

遺伝子名	GAB2
別名	GAB2; KIAA0571; GRB2-associated-binding protein 2; GRB2-associated binder 2; Growth factor receptor bound protein 2-associated protein 2; pp100
遺伝子 ID	9846.0
SwissProt ID	Q9UQC2
免疫原	抗血清は、Ser623 のリン酸化部位周辺のヒト Gab2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 589-638

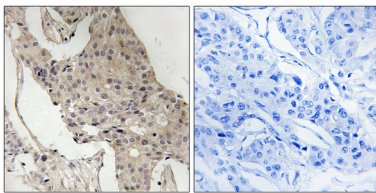
**背景**

GRB2 関連結合タンパク質 2 (GAB2) Homo sapiens この遺伝子は、GRB2 関連結合タンパク質 (GAB) 遺伝子ファミリーのメンバーです。これらのタンパク質はプレクストリン相同性 (PH) ドメインを含み、SHP2 チロシンホスファターゼおよび GRB2 アダプタータンパク質に結合します。これらは、サイトカイン受容体、増殖因子受容体、T 細胞抗原受容体、B 細胞抗原受容体を介した刺激に反応して、様々なシグナルを伝達するためのアダプターとして機能します。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、高親和性 IgE 受容体の活性化に反応して、ホスファチジルイノシトール 3 キナーゼの主要な活性化因子です。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 2 つの選択的スプライシング転写産物が記載されています。 [RefSeq 提供、2009 年 11 月],PTM:PTPN11 によって脱リン酸化されます。 ,PTM:トロンボポエチン受容体 (TPOR) 、幹細胞因子受容体 (SCFR) 、T 細胞および B 細胞抗原受容体、gp130、IL-2R、IL-3R によってチロシン残基がリン酸化されます。 ,類似性:GAB ファミリーに属します。 ,類似性:1 つの PH ドメインを含みます。 ,サブユニット:GRB2、PI-3 キナーゼ、およびその他の SH2 含有タンパク質と相互作用します。 ,

## 研究分野

Fc イプシロン RI、Fc ガンマ R を介した貪食作用、慢性骨髄性白血病、

## 画像データ



Gab2 (リン酸化 Ser623) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学染色。右の写真はリン酸化ペプチドでブロッキングした状態。



PMA 125 ng/ml 30 分処理した HepG2 細胞ライセートの Gab2 (リン酸化 Ser623) 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンはリン酸化ペプチドでブロッキングされている。